

震災 10 年復興記念事業のイベントが実施されます

市では東日本大震災から 10 年の節目となる令和 3 年度において「気仙沼市東日本大震災 10 年復興記念事業」として、追悼、感謝、絆、希望、教訓などを趣旨とし、市民が主体となり構成される民間団体などが自ら企画・実施するイベントに対し補助金などの支援を行っています。

補助金対象として採択した事業のうち、3 月に開催予定のイベントについてお知らせします。参加方法については、イベントの詳細が決まり次第、市公式 LINE などによりお知らせします。

【3 月の実施予定事業】

■ **事業名** / 気仙沼市民吹奏楽団・目黒吹奏楽団
ありがとう震災復興記念コンサート

■ **日時** / 3 月 13 日 (日)

■ **場所** / 市民会館 大ホール

■ **内容** / これまでの多くの復興支援に対する感謝を伝えるため、姉妹都市である目黒区の目黒吹奏楽団との共演によるコンサートを開催します。中井小学校児童や気仙沼高校ダンス部との共演、震災復興に関するパネル展示も行います。



■ **実施団体** / 気仙沼市民吹奏楽団

■ **問** 震災復興・企画課 ☎22-6600 内線 312



市公式 LINE
登録してね!



市の情報にワンタップで簡単にアクセスできます。防災、ごみ、子育てなど、ご自身で選んだ情報をピックアップしてお届けします!



●登録方法

◀二次元コードを読み取り、友達追加してください。

■ **問** 秘書広報課 ☎22-6600 内線 207



市の人口と世帯数 令和4年 1月末現在

■ **人口** 60,047人 (▲104人)

[男] 29,089人 (▲54人)

[女] 30,958人 (▲50人)

■ **地域別人口** 気仙沼地域: 45,160人

唐桑地域: 5,653人

本吉地域: 9,234人

■ **世帯数** 26,199世帯 (▲5世帯)

() 内は前月比、外国人住民を含む

ふるさと再発見

— 気仙沼市の文化財 ③ —

県指定無形民俗文化財

なみ いたとら まい

浪板虎舞

江戸時代、消息を絶った船の無事を祈る家族の前にトラネコが現れ、その後船が無事に帰港したことから、家族がそれを祝ってトラネコを真似て踊ったことが浪板虎舞のはじまりと言われています。笛と大小の太鼓が奏でるテンポのよい打囃子にあわせて、大はしごに虎バカシ(先導役)と虎が登る勇壮な演舞が特徴です。

昭和 41(1966)年 8 月、虎舞を地域の伝統文化として後世に保存・伝承するため保存会を設立し、浪板地区(一区・二区)の全戸が会員となり、小中高生や保護者を中心に地域一丸となって活動しています。



■ **問** 生涯学習課 ☎22-3442

市税 など

3 月の主な納期

納期限
3月31日(木)

- 国民健康保険税 (12 期)
- 介護保険料 (12 期)
- 後期高齢者医療保険料 (9 期)

※納期限までに納付しましょう。
口座振替の方は残高の確認をお願いします。

休日納税相談窓口 (事前申し込み必須)

3月27日(日) 午前9時~午後4時

※15日(火)午後5時までに要申込

■ **問** 収納対策課 ☎22-6600 内線 249・251



市政情報番組 K-information

ぎょっとエフエム (77.5MHz) で、市の情報が音声でお聴きいただけます。

【月~金曜日】 6:30、16:30 から 30分・9:20、13:20、18:45 から生放送 6分/7分

【日曜日】 8:30、14:30、20:30 から 20分/30分